

Fujitsu Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK U3116X/BEG

BIOS セットアップメニュー一覧

Intel、インテル、Intel ロゴは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.5)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.6)	省電力機能などを設定します。
起動 (→P.7)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.7)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
	ポインティングデバイスサポート	
詳細	各種設定	音量設定
	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
	TLS 証明書の管理	証明書の取り込み 証明書の削除
電源管理	USB Type-C 充電設定	パソコン電源オフ時の動作
	時刻による電源ON	
		時刻
		日付
	ハードウェア省電力機能	
		アイドル状態におけるCPU省電力 (AC)
		アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリー)
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS 版数	
UEFI仕様版数	
EC 版数	
MCU 版数	・ USB Type-C ポートリプリケーター接続時表示 ・ 非接続時は「接続情報がありません」と表示
USB PD 版数	
CPU タイプ	
全メモリ容量	
標準メモリ	
パススルー MAC アドレス	
UUID	
パネルID	

システムメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	【Tab】 キー／【Enter】 キー …… 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】 キー …… 左の項目に移動
システム日付 01/01/2000 ~ 12/31/2099	【Tab】 キー／【Enter】 キー …… 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】 キー …… 左の項目に移動
言語 (Language) ☐ English (US) ☒ 日本語 (JP)	
ポインティングデバイスサポート ☐ 使用しない ☒ 使用する	

詳細メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
ネットワーク起動 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
HTTP 起動 ☒ 使用しない ☐ 使用する	
強制ネットワーク起動 ☒ 使用しない ☐ 使用する	
ネットワーク起動プロトコル ☐ IPv4 ☐ IPv6 ☒ IPv4 then IPv6 ☐ IPv6 then IPv4	
UEFI 起動時のスクリーン キーボード ☒ 使用しない ☐ 使用する	
キーボード設定	
起動時の Numlock 設定 ☐ オン ☒ オフ ☐ オン (Fn キー)	
その他の内蔵デバイス設定	
Audio コントローラー ☐ 使用しない ☒ 使用する	
スピーカー ☐ 使用しない ☒ 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ・「Audio コントローラー」が「使用する」
マイク ☐ 使用しない ☒ 使用する	
無線 LAN / Bluetooth(R) ☐ 使用しない ☒ 使用する ☐ 無線 LAN のみ	
指紋センサー ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
WWAN デバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ（前） □使用しない ■使用する	
内蔵カメラ（後） □使用しない ■使用する	
CPU 設定	
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Virtualization Technology」が「使用する」
CPU CrashLog □使用しない ■使用する	
USB 設定	
レガシー USB サポート □使用しない ■使用する	
SCSI サブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「レガシー USB サポート」が「使用する」 ※注1
USB ポート □使用しない ■使用する	・配下の項目は、本項目が「使用する」に設定されているときに表示
左側面 □使用しない ■使用する	
右側面 □使用しない ■使用する	
XHCI コントローラー設定 ■標準モード □互換モード	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
各種設定	
MAC アドレスパススルー ■使用しない □使用する	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	
Intel(R) Management Engine 設定	
ME 版数	
DFCI 設定	※注2
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 > Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 ■いいえ □次回起動時に消去します	

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：Microsoft の Device Firmware Configuration Interface（DFCI）のメニューで、Microsoft Intune で BIOS 設定を管理するためのメニューです。
本項目の設定は、変更せずにお使いください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 >Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 >Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0～32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時のパスワード ■使用しない □使用する	・LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない □使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する □使用する（制限付き）	
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
データ消去（ERASE DISK） □次回起動時に実施	設定変更時、ERASE DISKは再起動後に実行される
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 >Enter	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス Intel(R) PTT	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア >Enter	クリアは再起動後に実行
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注2
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	
署名情報のカスタマイズ >Enter	
署名情報の初期化 >Enter	標準設定（ご購入時の署名情報）に戻す
3rd-party UEFI CA □使用しない ■使用する	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
TLS 証明書の管理	
証明書の取り込み	
証明書の削除	

注1: 「使用する (制限付き)」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。

注2: Windows (UEFIモード) 以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。

また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB Type-C 充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない ■充電する	
時刻による電源ON ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注1
時刻 HH:MM:SS	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻による電源ON」が「使用する」
日付 0～31	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU 省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU 省電力 (バッテリー) ■長時間稼働 □低電力 □標準	

注1: 省電力状態 (スリープ状態) からレジューム (復帰) させることはできません。
タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager ^{注1}	
UFS	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	

注1：OSの構成により表示されない場合があります。

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・システム時刻 ・システム日付 ・言語設定 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・所有者情報設定 ・セキュリティチップのクリア ・セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。